

## 2022. 2 月のブルーベリー農園その 3

今年の 2 月は寒い日が多い。19 日は雨からみぞれになり大粒の重たい雪になり小雨に変わる天気で農園行きはあきらめる。20 日は東広

島市豊栄町のブルーベリー園に昼前についたが雪に出迎えられた。それでも午後は晴れ間がのぞいたのでブルーベリーの剪定を続けた。雪なのでブルーベリーの枝を燃やすことはできず。剪定は 1 本、1 本切っていくので終わるのはまだまだ先だが、体を動かし作業を続ける先に終わりがある。



雪、それも湿って重たくて大粒な雪を見る。  
①19 日の昼前。安芸区船越の酒造所の煙突、煙と雪。  
その後の雨で農園には行かず。



アップで見ても音はしないがバサバサ降ってくる印象。



②ブルーベリー農園に昼前ついたがここでも大粒の雪、



それでも昼食の後は雪が止み青空が出てきた。畑のブルーベリーの剪定を続ける。





前日から降った雪は所どころがくぼみ、そこが水たまりになっている。



そして、少し芽の出たキヌサヤエンドウやソラマメの植えてある畑は雪に覆われて真っ白。



ブルーベリーの木の根元も雪が溶けていて、いったん陽が照れば溶けるのが早い。2月の日差しの強さが分かる畑の雪の様子。



午後3時頃のブルーベリー畑には青空が広がる。照り返しが強いのか、帰るころには頬がほてった。



溶けにくいブルーベリーの枝のつらはらは、ちらほら残っていて色々な造形を作っている。



寒さは順々にゆるむことはないので、ちょっと早く蕾を付け花を開いたツバキもここ数日の寒さでかじかんでいる。  
4時過ぎるころ1度位に気温が下がり大粒の雪が舞ってきたので急いで帰途についた。でも雪は豊栄町、福富町までだった。

2022年2月23日  
社会福祉法人安芸の郷  
理事長 遊川和良

